

長善館史料館所蔵資料目録

～ 完成記念講演会 ～

『史料から見えるありし日の長善館』

平成25年度から進めてきた筑波大学との連携事業による長善館史料館所蔵資料の整理・検証が平成28年度で完了し、所蔵資料の目録が完成しました。

その目録の完成を記念して、筑波大学教授 中野目 徹 氏から目録の完成に至るまでの経緯や所蔵資料から見える当時の長善館の様子、歴代館主と塾生との関係などを解説していただきます。

この機会に、幕末から明治にかけての燕市の歴史の一端に触れてみませんか。

◆講師 筑波大学教授 中野目 徹 氏

◆日時 平成29年3月18日(土)

開場 午後1時40分

開演 午後2時00分(午後3時30分終了予定)

◆会場 燕市粟生津公民館 2階 大会議室(燕市粟生津体育文化センター内)

◆定員 80人程度

◆入場料 無料

◆目録の頒布 当日、会場で目録を1部1,000円で頒布します。

◆申し込み先 社会教育課 TEL:0256-77-8368

文化振興係 TEL:0256-63-7002

◆問い合わせ先 燕市教育委員会社会教育課 TEL:0256-77-8368

長善館史料館所蔵資料目録



燕市教育委員会

【中野目教授プロフィール】



筑波大学人文社会系教授 日本近代史・史料学専攻

1960年 福島県生まれ。

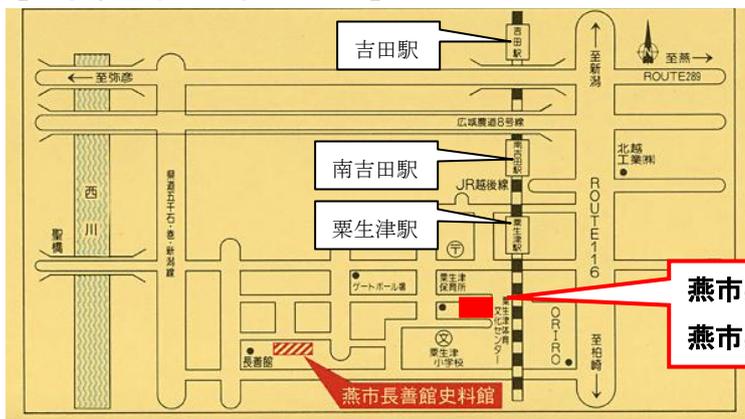
1983年 筑波大学人文学類卒業。

1986年 同大学院博士課程単位取得退学、同年総理府(現内閣府)事務官、国立公文書館公文書専門職を経て、1992年博士(文学)号取得、同年筑波大学専任講師。

1998年 筑波大学助教授。

2008年 同教授、現在に至る。

【燕市粟生津公民館アクセス】



長善館は、天保4(1833)年から明治末(1912)年まで80年間にわたって、鈴木文臺、惕軒、柿園、彦嶽の4人の先生が1千人を超える人材を育成した私塾です。

燕市粟生津公民館(燕市粟生津体育文化センター内)
燕市粟生津 623-1 電話 0256-92-6700